

令和4年度 安全衛生推進大会

安全衛生推進大会は、会員及び従業員の安全意識の高揚と安全活動の定着を図るため、毎年実施している協会にとって重要な行事です。コロナ禍の中ではありましたが、令和4年7月26日（火）午後2時から兵庫県中央労働センター2階大ホールにおいて、感染予防に十二分に配慮のうえ118名の参加者を得て開催しました。

はじめに当協会関係物故者並びに建設業殉職者の冥福を祈り黙祷を捧げた後、小坂会長が開会の挨拶を行い、来賓としてお招きした兵庫労働局労働基準部安全課の森永課長及び兵庫県まちづくり部設備課の菅課長から祝辞をいただきました。



会場の様子



小坂会長 開会の挨拶



兵庫労働局森永課長 ご挨拶



兵庫県菅課長 ご挨拶

続いて、谷技術・安全委員長から安全衛生優良工事表彰の選考経過について報告があり表彰式に移りました。

表彰は、国・県・市等から直接受注し、令和3年度中に完成した県内の工事で、安全管理体制が確立して有効に運営され、工事期間中無事故・無災害で、かつ、施工技術が優秀なものを表彰するもので、今回は11名の現場代理人の皆様に小坂会長から表彰状及び記念品が授与されました。

引き続き、出席者を代表して庄野電気工事株式会社の酒井 勇毅氏が安全宣言を行いました。



表彰状の授与



安全宣言

続いて安全講話に移り、一般社団法人 大坂電業協会の土井 俊明 専務理事、笠島 浩一 経営委員会中小部会会長、橋本 博司 同会長代行から「(一社) 大阪電業協会 経営委員会 中小部会の取り組み事例の紹介」と題して講演をいただきました。



安全講話